



やすい そうたろう やけだけ かみこうち ばんしゅうず ねん  
安井曾太郎《焼岳(上高地晩秋図)》1941年

えが やま ながのけん かみこうち かざん  
ここに描かれた山は長野県の上高地にある火山です。

やけだけ した みずべ たいしょういけ  
焼岳の下にある水辺は大正池。

いけ やま ふんか なが いわ だろ かわ と  
この池は山の噴火で流れた岩や泥によって、川がせき止められてできました。

じめん ばしょ たいしょういけ みず なか か き た  
もともと地面だった場所に大正池ができたので、水の中に枯れた木が立っています。

え えが あき は ひ  
この絵が描かれたのは秋の晴れた日です。

つめ みず あき いろ やま  
ひんやりと冷たそうな水や、秋の色になった山がきれいですね。

やま いろ つか  
よくみると、山にはむらさきなどいろいろな色が使われています。